

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

独創的な物・方法で世の中に貢献し、顧客価値を創造。正しい倫理と真面目な事業運営で永久繁栄を実現。

連結売上高
33,000百万円

海外売上高
7,500百万円以上

連結営業利益
3,200百万円以上

ROE
6.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. 海外市場への積極展開

圧入技術を世界40以上の国と地域に広げ、東南アジアではジャイロプレス工法や硬質地盤クリア工法を普及。インド・タイなどアジア地域への成長投資強化。

3. 国内市場の着実成長

能登復興支援室・中部営業所新設で提案強化。災害復旧・インフラ老朽化・防災減災対策に対する技術提案と事業領域拡大開発を推進。

2. 独創性・創造性に富む開発強化

DXを圧入技術・機械・工法に適用し、全自動化・遠隔操作・自律施工実現。G-Labシリーズで現場省力化支援。循環型社会向け機能構造物の実現推進。

4. 事業基盤の強化と深化

AI技術導入でイノベーション創出・生産性向上推進。データドリブン経営導入で効率化。人的資本投資で人材育成・スキル習得を強化。

3 対処すべき課題

① 建設の五大原則実現

- ・環境性・安全性・急速性・経済性・文化性を調和させたインプラント工法普及
- ・世界40以上国と地域での圧入技術展開を加速

② 建設市場の社会課題対応

- ・省力化・生産性向上・脱炭素・老朽インフラ再生・資源循環への対応
- ・国内では地震・水害対策、ライフラインの老朽化問題に技術提案

③ 組織・人材基盤整備

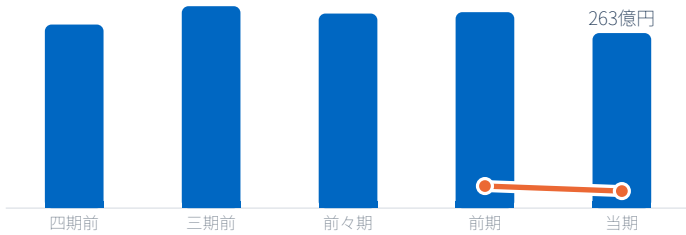
- ・AI・DX活用で業務プロセス最適化・自動化による生産性向上
- ・経営戦略と人材戦略連動で必要スキル習得・多様性拡充推進

面接で使えるポイント

- ・世界40以上の国と地域で圧入技術を展開し、建設課題解決に貢献する開発型企業の役割
- ・インプラント工法で建設の五大原則（環境性・安全性・急速性・経済性・文化性）実現を目指す独創性
- ・DX・AI導入で圧入工事の全自動化や遠隔操作・自律施工実現し、人手不足解消に挑戦

証券コード 6289

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
263億円営業利益率
9.7%財務健康度
72点 / 100点

要するに

高知県に本社を置く機械メーカーで、2025年8月期の連結売上は263億円

主力事業・セグメント

- ・建設機械 67.0%
- ・PressIn建設 33.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率9.7%の安定した収益性
- ・財務健康度72点と財務基盤が健全
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 雨 / 就活偏差値 49.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
630万円

機械内 149位/208社

平均年齢
35.3歳

機械内 209位/209社

平均勤続
12.0年

機械内 181位/209社

女性管理職
18.3%

機械内 4位/168社

男性育休
100.0%

機械内 18位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 北村 精男が株式会社技研製作所<6289>株式の変更報告書を

